

ガン治療に新しい革命を起こす「中西医結合医療」とは何か

「ガン治療」に新しい方向性を示すと注目されている中国（漢方）医学と西洋医学の長所を取り入れた「中西医結合医療」が、欧米や日本でも注目されています。この「中西医結合医療」について、日本と中国のガン治療専門医による対談を中心とした新刊書籍『新しいガン治療もうひとつの地平を見つめて』が、新しい医療モデルの実践書として話題となっています。



▲「天仙液」の治療結果を検証する帯津医師と王医師

中国医学に西洋医学を取り入れた医療モデル

ガン治療の専門医で、中西医結合医療の権威として知られ、日中間で十七年の医学交流のある帯津良一医師と王振国医師による対談が、中国・広東省珠海市の振国腫瘍病院で行われました。

この中西医結合医療とはガン治療において、西洋医学の診断、手法、治療を取り入れ、中国医学（漢方薬）の治療方法を中心として施す医療モデルです。

なかでも、ガンの特効薬を見い出せないでいるガン治療の分野において、近年、新しい治療戦略として、中西医結合医療という方向性は、中国のみならず、欧米や日本でも注目されているのです。

中西医結合医療から研究開発された抗ガン漢方薬

対談において、中西医結合医療によるガン治療における漢方薬の位置づけを、次のように語っています。

帯津 いまの西洋医学の治療法は、どれも「ガン細胞は即ち、正常細胞も即ち」という手荒い治療で、私どもの病院に駆け込んでくる患者さんの苦しみや痛みをみるにつけ、西洋医学だけの治療の限界を肌身で感

じました。王 もっと「身体に優しいガン治療」はできないかと、人間の身体全体のバランスを診て、免疫力を高めることに重点を置く中国医学と、細胞の細部から科学的に診てエビデンス（立証）を最重要視する西洋医学を取り入れた「中西医結合医療」を、抗ガン漢方薬「天

仙液」を研究開発しました。帯津 この漢方薬には、ガン治療に対して何かの可能性があると注目していました。王 今では中国をはじめオーストラリア、タイなどでは医薬品として認可され、世界18カ国に輸出されていて、多くのガン患者さんが服用しているのと聞いています。……

このように、お二人の対談を中心に、「新しいガン治療」への取り組みが紹介されている新刊書籍『新しいガン治療 もうひとつの地平を見つめて』が、全国の書店で発売されて話題となつていきます。

帯津 いまの西洋医学の治療法は、どれも「ガン細胞は即ち、正常細胞も即ち」という手荒い治療で、私どもの病院に駆け込んでくる患者さんの苦しみや痛みをみるにつけ、西洋医学だけの治療の限界を肌身で感



『新しいガン治療 もうひとつの地平を見つめて』
帯津良一 著
定価 1,800円（税込）

◎新刊書籍『新しいガン治療 もうひとつの地平を見つめて』を抽選で10名様にプレゼント！
■応募締切 2007年3月20日（火）
■応募の方法：ハガキの裏面に所定の事項をご記入の上、ご応募下さい。
①ご賞になった氏名
②住所・氏名・年齢・電話番号
③「新しいガン治療 もうひとつの地平を見つめて」プレゼント希望
▶お申込み先：
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町2-7 戸田ビル3F
(株)K&Bパブリッシャーズ 書籍プレゼント係

帯津良一 vs. 王振国

帯津三敬病院名誉院長
日本ホリスティック
医学協会会長
■帯津三敬病院

振国腫瘍病院院長
国際癌病康復協会
会長
■国際癌病康復協会
日本支部

TEL:049-235-1981
<http://www.obitsu.com/>

TEL:03-5785-2249
<http://www.tensen.com/>

帯津三敬病院は、ガン治療に中西医結合医療、代替療法などを積極的に取り入れ、ホリスティックなアプローチによる病院として注目されており、全国からガン患者が来院することで知られている。

国際癌病康復協会（本拠：香港）は、世界9カ国に支部があり、王振国医師が会長となり、ガンと闘う人々をサポート。世界中で講演会や抗ガン漢方薬「天仙液」などの情報提供、資料提供も行っている。